

区 分	人身事故件数		死者数		負傷者数	
	件数	増減数	人数	増減数	人数	増減数
愛知県	41,551	△ 2,818	212	△ 1	51,087	△ 3,983
稲沢市	535	△ 118	7	△ 2	650	△ 149

【愛知県の状況】

平成28年の人身事故件数は、平成27年より2,818件少ない41,551件となり、6%強の減少となりました。交通事故死者数は212人(同1人減)と減少しましたが、依然として全国ワースト1位であり、交通事故情勢は引き続き厳しい状況にあります。

〔交通事故の主な特徴〕

年齢層別では、高齢者(65歳以上)が117人(同5人減)、一般(25~64歳)が79人(同6人増)、若者(16~24歳)が12人(同2人減)、子ども(15歳以下)が4人(増減なし)となっており、高齢者の割合が全体の5割以上を占めています。

当事者別では、歩行者が82人(同3人増)、四輪車が56人(同4人増)、自転車が29人(同18人減)、自動二輪が28人(同6人増)、原動機付自転車が15人(同3人増)の順に多く、歩行者、四輪車の事故が目立ちます。

【稲沢市の状況】

平成28年の人身事故件数は、平成27年より118件少ない535件、負傷者数は、平成27年より149人少ない650人となりました。交通事故死者数は、平成27年より2人少ない7人でした。

〔交通事故の主な特徴〕

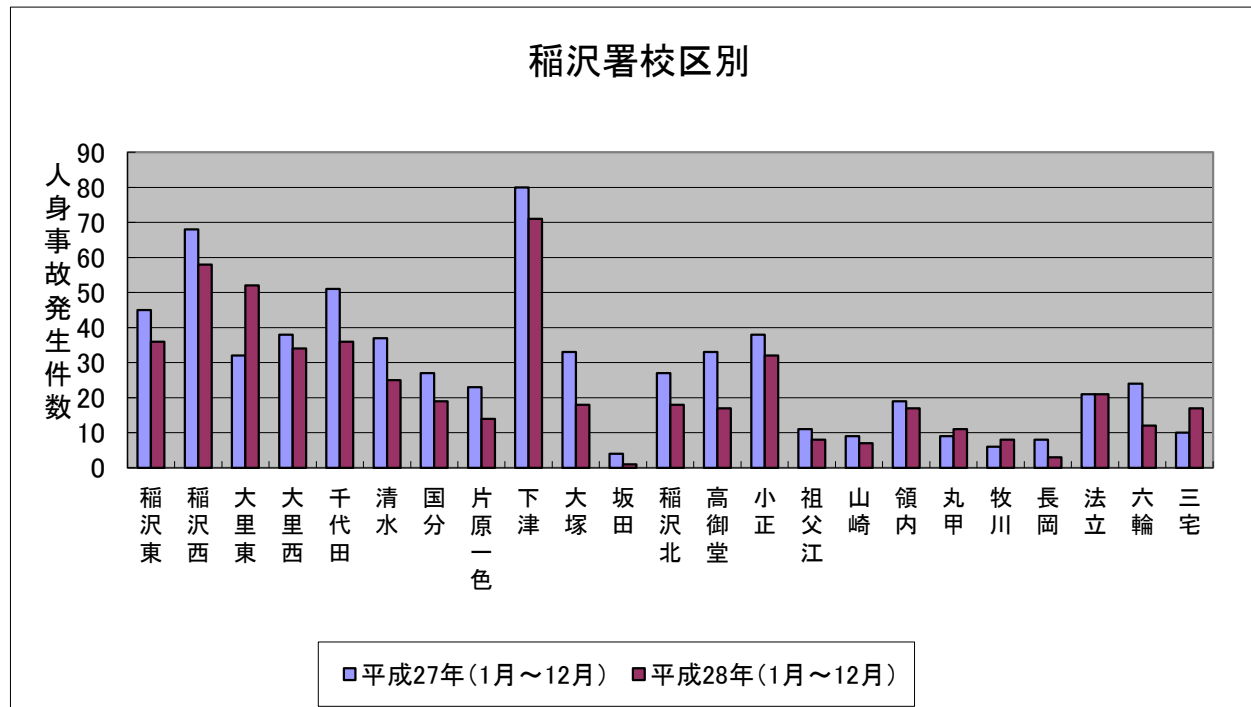
交通事故でなくなられた方7人のうち高齢者は4人でした。

人身事故の類型別では、出合頭事故と追突事故で全体の約74%を占めています。

また、自動車どうしの事故が330件(同70件減)と最も多く、次いで自転車対車両の事故が107件(同39件減)となっております。

地域別では、稲沢431件(同105件減)、祖父江54件(同8件減)、平和50件(同5件減)となっております。

小学校区別では、下津、稲沢西、大里東の順で発生件数が多く、大里東、丸甲、牧川、三宅が前年に比べ増加しています。



【事故を起さない 事故に遭わないために】

- ・運転者も歩行者も心にゆとりを持ち、交通マナーを守りましょう。
- ・交差点や交差点付近では、よそ見、見落としに十分注意し、うっかりによる交通事故を減らしましょう。
- ・全席シートベルト・チャイルドシートの着用を徹底し、スピードは控えめにしましょう。
- ・道路を横断する際は、左右をしっかり確認し、無理な横断はやめましょう。



安全・安心のまち いなざわをつくりましょう。